

広報おばま

OBAMA

11

No.839

Nov.2023

悠久の歴史と風土が生きるまち ～新たな時代の御食国若狭おばま～



【特集】「食」で「人が出会い、つながる」 2・3P

フォトニュース 4・5P パートナーシップ宣誓制度を導入 6P ワーク・ライフ・バランス 7P OBAMA 日和 8P 健康生活のとびら 9P
相談・休日当番医・公共施設休館日 10・11P 9月補正予算 12P 暮らしの情報 13～16P イベントスケジュール 17～19P

食文化館で調理体験に参加してみよう

参加者で手分けして料理に挑戦
季節の調理体験



市内在住
約5年前から毎月参加
田中 孝明さん (76歳)

調理体験で多くの人と接し、友だちができました。自宅で自分で好きな料理を作って食べるのも楽しいし、3人の孫に料理を作って喜んでもらうのもうれしく生きがいです。

予約不要、手軽に菓子作り
おすすめ体験



市外から参加
若本 昇馬さん (23歳・写真左)
若本 紀美子さん (56歳・写真右)

料理が好きで、半年ぐらい前から、毎月のように親子で参加しています。いちご大福の作り方を教わったときは、家でも作ってみたら好評でした。これからは参加したいです。

幼児が料理で学ぶ教室
「キッズ・キッチン」



子どもは、料理を通じて達成感や満足感、協調性、自立心、感謝する心などを学び、保護者は子どもの様子を見守ります。

「食」で「人が出会い、つながる」

小浜市の食のまちづくりの拠点「御食国若狭おばま食文化館」が、開館20周年を迎えました。今月号では、20周年記念で行われた連携イベントと、現在、食文化館で行われている調理体験、本市の食のまちづくりで掲げる「ウェルビーイング」を紹介します。

問い合わせ 食のまちづくり課 (食文化館) ☎ 53・1000



開館当初のミュージアム展示。「若狭路博2003」メインイベント開幕に合わせオープン

20年間の食文化館利用者数

毎年約20万人が来館

館内施設	利用者数	利用者数 (年平均) ※小数点以下四捨五入
ミュージアム	401万4,484人	20万724人
濱の湯	277万2,848人	13万8,642人
若狭工房 (工芸体験)	16万1,116人	8,056人
キッチンスタジオ	9万3,690人	4,685人

【集計期間】平成15年9月14日 (開館日) ~令和5年9月30日

「食」を通して「幸せを実感」

ウェルビーイング

ウェルビーイングとは、「良い状態」や「良く在る」を表す言葉です。世界保健機関 (WHO) では、「身体的・精神的・社会的に良好な状態」のことを示します。

小浜市の「食のまちづくり計画」では、ウェルビーイングを「食で人々の幸せと地域の豊かさが実感できるまち」と解釈して、市民の健康や心を育むことと、食関連産業の活性化や担い手育成を目標にしています。

また、キッチンスタジオにおいても、多様な料理教室や食育教室を開催しており、その中でも、開館

食文化館では、食文化に関する展示や、料理や若狭塗箸をはじめとした伝統工芸の体験の他、大小さまざまな講演会やシンポジウムも開催し、来館していただく市民や国内外からの幅広い世代の方々には、「食」の魅力や可能性について、楽しみ、考え、共感しあう場として、親しんでいただいています。



食のまちづくり政策幹
中田 典子

食文化館が
ウェルビーイングを
高めていける場に

また、キッチンスタジオにおいても、多様な料理教室や食育教室を開催しており、その中でも、開館

食文化館が、これからはさまざまな手法で食文化の持つ魅力や可能性を地域内外に発信する場であるとともに、来館していただく方が、食を介して多くの人と出会い、つながることにより、それぞれのウェルビーイングを高めていける場としても成長していきたいと考えています。

時代や社会の変化に柔軟に対応しながらも、揺るがない「食のまちづくり」の理念を持って運営をしてきた食文化館ですが、こうした20周年を迎えることができましたのは、市民や事業者の皆さまをはじめ、多くの関係者の方々のご理解、ご協力の賜物であると、心から感謝申し上げます。

館内外で開館20周年記念の連携イベント (9月17日)



パネルディスカッション
「食とくらしのウェルビーイング」

若狭おばま御食国大使でフランス料理店オーナーシェフの滝本将博さん、立命館大学食マネジメント学部在籍時に市内小学校で出前授業を行った萬福天弓さん、福井県立大学地域経済研究所の高野翔准教授の3人が、参加者と意見を交換。石毛直道名誉館長からのビデオメッセージも紹介されました。

工芸ワークショップ

常設の箸研ぎやめもの磨き体験のほか、嶺南から工芸職人が集まり、押し花や切り絵などの工芸も体験できる「若狭の工芸ワークショップ」を開催。



SUNSET BEER DECK 2023

有志でつくる団体「OPEN OBAMA」が「マリンデッキ (写真上)」と隣接の芝生スペース「海のガーデン (写真下)」で飲食が楽しめるイベントを開催。



皆さんもマリンデッキでイベントをしてみませんか?

マリンデッキを活用するイベントの経費を補助します

【補助対象】市内に活動拠点がある団体、市内に主な店舗がある事業者、市内の一次産業者

【補助金額】1件当たり5万円を限度に、対象経費の全額を補助
※交付上限件数に達し次第終了

【対象経費】消耗品、印刷製本費、機械器具類賃借料など



床を塗り替えるなど改修したマリンデッキ。空や小浜湾が臨め、晴天時は夕日が差し込む

詳しくは食文化館まで問い合わせください





小浜公園を活用してつながりを

小浜地区まちづくり協議会がイベント「おばま夢の∞ [WA]メルカート」を初開催（香取・10月9日）



おじいちゃん、おばあちゃんいつもありがとう

敬老の日に合わせ内外海保育園1～5歳児27人が祖父母へ宛てた手紙をポストへ投函（甲ヶ崎・9月13日）

台風13号から70年 防災を考える機会に

今富地区民らが「防災ウォーキング」で災害体験者の話を聞いて当時の痕跡をたどる（西方寺・10月7日）



人情味あふれる落語で観客を魅了

第15回ちりとてちん杯全国女性落語大会で決勝に進んだ6人が話芸を披露（まちの駅旭座・9月24日）

3団体で連携 新たな福井の土産に

若狭東高校、市共同募金委員会、(有)井上菓匠が和菓子「玄白饅頭」を協働で開発（大手町・9月21日）



敦賀開業目前 W7系試験車両を歓迎

北陸新幹線敦賀開業促進期成同盟会関係者や公募参加者らが試験車両を出迎え（敦賀市・10月1日）



日頃の練習の成果を発揮

市内小学校4～6年生約350人が陸上競技7種目に分かれ自己ベストや大会新記録へ挑戦（口田縄・10月4日）



拉致問題への理解と風化防止を訴え

北朝鮮による拉致被害者家族連絡会の横田拓也代表が中学3年生などに向けて講演（文化会館・10月6日）



大太鼓堂々と棒振りとの競演

加茂神社例祭で和多田奉納太鼓と浦安の舞がコロナ禍以降初めて奉納（下田・10月1日）



大学の新たなキャンパス開設を祝う

水産増養殖に特化した福井県立大学かつみキャンパスの開設記念式典が開催される（堅海・9月27日）

11月から「小浜市パートナーシップ宣誓制度」を導入します

問い合わせ 未来創造課 ☎ 64・6008

小浜市では、第6次小浜市総合計画において、「ダイバーシティ社会（多様な背景を持った人々や価値観を受け入れる社会）の実現」を掲げ、一人ひとりが個性と能力を十分に発揮できる共生社会の実現を目指して施策を推進してきました。

その中で、性の多様性への社会的理解を促進し、性的少数者（性的指向が異性愛のみではない人または性自認が戸籍上の性別と異なる人）などの、日常生活で抱える悩みや生きづらさの緩和、互いの個性を尊重し合い、多様性を認め合うまちづくりの推進を目的に、11月1日[※]から「小浜市パートナーシップ宣誓制度」を導入します。

パートナーシップ宣誓制度

一方または双方が性的少数者の2人が、互いを人生のパートナーとし、日常生活において相互に協力し合う関係（パートナーシップ）であることを市長に対して宣誓し、市がパートナーシップを証明する制度です。

宣誓制度で利用できる 小浜市の行政サービス

- 税関係証明の閲覧・交付申請
- 小浜市住まい支援事業（子育て世帯等支援型・多世帯同居支援型）補助金の申請
- 市営住宅の入居申し込み



宣誓ができる人

- 次の①～④の項目をすべて満たしている人
- ① 成年に達している（宣誓者の双方が満18歳以上である）
 - ② 双方またはいずれか一方が市内に住所を有している、または3カ月以内に市内への転入を予定している
 - ③ 配偶者（婚姻の届出をしていないが、事実上の婚姻関係と同様の事情にある人を含む）がなく、宣誓に係る相手以外の人とパートナーシップにない
 - ④ 宣誓に係る相手と近親者（直系血族、三親等内の傍系血族、直系姻族）ではない

手続きの基本的な流れ

1. 宣誓日の予約

宣誓希望日の原則5開庁日前までに予約してください。
予約先：市民福祉課 ☎ 64・6017
(平日 8時30分～17時15分)



2. 必要書類を事前に提出

- いずれも宣誓者双方の書類が必要です
- 住民票の写し、または市内に転入予定であることが証明できる書類（宣誓日以前の3カ月以内に発行されたもの）
 - 戸籍抄本（宣誓日以前の3カ月以内に発行されたもの）
 - 本人確認書類（個人番号カード、旅券、運転免許証など）
 - 通称名を確認できる書類（通称名の使用を希望する人のみ）
- 提出先：市民福祉課
(平日 8時30分～17時15分)

3. 宣誓当日

本人確認書類を持参の上、予約した日に来庁しパートナーシップ宣誓書を記入してください。要件が確認できた場合、宣誓書受領証などを交付します。

詳細は、小浜市 HP「小浜市パートナーシップ宣誓制度を導入します」を参照するか問い合わせください



※本制度は婚姻制度とは異なり、法律上の効力が生じるものではありません

仕事も私生活も

充実していますか？

残業が多くて疲れているのに

仕事を休めない…

育児をしたいのに、仕事優先の生活が続いている…



定時退社なんて絶対無理…

みんなが残業しているから帰りづらい…

趣味を楽しみたいのに

仕事や家事で精いっぱい…



大切にしよう「ワーク・ライフ・バランス」

ワーク・ライフ・バランスとは、やりがいと充実感を感じながら働くとともに、子育てや地域活動、趣味など仕事以外の「自分のやりたいこと」にも時間を使い、それぞれを充実したものにしようという考え方です。

自分の生活を知る

自分の生活を円グラフにして書き出してみましよう。自分や家族にとっての理想のバランスに近づくために、「何に」自分の大切な時間を使いたいかに気付くことがワーク・ライフ・バランスへの第一歩です。

時間をつくり、使う

今日すべき仕事の優先順位をつけて処理するなど、工夫して時間を「つくり」、つくった時間を家族や趣味など、仕事以外の経験を積む時間へ使いましよう。仕事以外の充実した時間は仕事への原動力になります。

心も体も大切に

仕事も私生活も頑張りすぎず、自分のペースで心身の健康を保持しましょう。健康な心身を保つことで、生産性や判断力、効率性などが向上し、仕事も私生活も充実します。

一人ひとりが楽しく、充実した毎日を送れるよう、

個人も事業所もみんなでき取り組みましよう！



小浜第二中学校 女子バスケット ボール部

チームとしてまとまる

2年生6人、1年生10人が和気あいあいと練習に励む小浜第二中学校女子バスケットボール部。キャプテンを務める伊藤瑠風さん（写真前列右から3人目）は、「みんな元気で明るいとこがこのチームの良さです」と笑顔を見せ、「得点が入ったときには『ナイスシュート』と言って、観客席にいる人も含め、みんなで盛り上がるので楽しいです」と話します。

9月にキャプテンとなり、部の課題を考えながら練習メニューを組む伊藤さん。「今は、チームとしてまとまるために、複数人で連携して動く練習をしています。みんなが声を掛け合い、コミュニケーションを取ることで、試合に出ている全員で動ける強いチームをつくりたいです」と意気込みます。「目標は、来年度の北信越大会に出場すること。練習試合でも勝っていききたいです」と、熱意を語ってくれました。

～OBAMA日和～ おばまでつながる おばまでつなぐ

「ちりとしてちん杯全国女性落語大会」の運営や、地域での落語の開催など、落語の楽しさを知ってもらいたいと活動している、若狭小浜ちりとして落語の会。NHKの連続テレビ小説「ちりとてちん」をきっかけに発足してから16年目を迎える今年、地域文化の発展に貢献した団体や個人を顕彰する「サントリー地域文化賞」を受賞しました。

「昨年、口名田小学校の児童に、落語に触れてもらう機会をつくったところ、児童から『今度は旭座で見てみたい』との声

が上がると好評だった。子どもに落語の楽しさを知ってもらえる活動を今後も続けたい」と話す副代表の木下さん。

代表の西村さんは、「落語は知識がなくても見ることができ、同じ会場で他の人と一緒に笑えるのが魅力。生で見ると落語に対する意識が変わると思うので、ぜひ一度見に来てほしい」と、笑顔を見せ、「若狭地域に落語文化を根付かせ、この地域からプロの落語家を輩出できるように、落語の魅力を広げていきたい」と、夢を語りました。



若狭小浜ちりとして落語の会
にしむら みつひろ さん きのした ひろあき さん
西村 光弘 さん **木下 弘明** さん
(68歳・写真左) (63歳・写真右)

落語の魅力を広めたい

健康 生活のたびら

顎関節症

顎関節症とは

あごを動かしたときに音がする、口が開かない、あごが痛いなどの症状がみられる病気が顎関節症です。あごを動かす咀嚼筋や顎関節に痛みが生じる、顎関節内の関節円板がずれている、顎関節を構成する骨が変形している、といった状態が含まれます。

代表的な症状の1つに顎関節の音がありますが、音だけで他に症状がないか、あつても一時的であれば特に治療は必要なく、実際に治療が必要になる人は顎関節症のうち5%程度といわれています。症状が出る人に男女差はないものの、医療機関を受診する人は若年～中年の女性が多いとされています。

原因は、歯のかみ合わせの異常、精神的緊張やストレスによる歯ぎしり、食いしばりといった顎関節への負担、



歯科 口腔外科
水井 工 医師

杉田玄白記念 公立小浜病院
問い合わせ ☎52・0990

頬づえやうつぶせ寝、かみ癖など日常生活の癖などがあります。顎関節症は日常の無意識の習慣などが原因になっていると考えられており、これらを改善することで症状が自然と軽快することが多いです。

ただし、これらのうち1つだけが原因になっているわけではなく、発症には複数の原因が絡み合っていると考えられています。

治療方法は

治療には、痛み止めの服用のほか、咀嚼筋のマッサージやあごのストレッチ、口の中に「マウスピース」を装着してあごを休める方法があります。

最近では学校検診の項目にも含まれているので、気になる症状がある人は、お気軽にご相談ください。

【今月の表紙】

放生祭



(男山・9月16日)

380年以上の歴史を持つ同祭が9月16日・17日に営まれ、小浜地区の今年出番を務める11区が出し物を奉納・巡行(写真は清滝区の山車)

小浜市では、インターネットを通して情報発信中

事業やお知らせなど
ホームページ



アカウントを開設しました!

イベントの事前情報などを発信。
フォローをお願いします

出来事やお知らせなど
X (旧 Twitter)



フェイスブック
Facebook



イベント告知
Instagram



小浜市防災メール

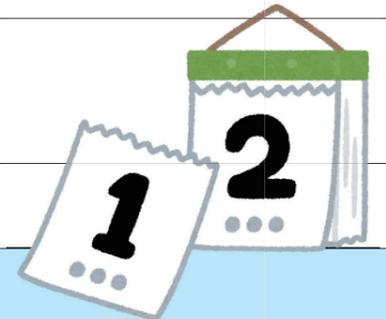
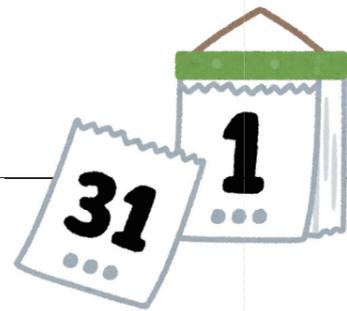
災害や避難の情報をお知らせします。
登録は、右の二次元コード(<https://mail.cous.jp/bousaiobama/>)から
手続きしてください



※要予約 問問い合わせ 医休日当番医 (☆:小児患者は小浜病院対応)

市図 市立図書館 県図 若狭図書学習センター プ 温水プール サ 市民サービスコーナー

16日 水	高齢者向け法律相談※ 13:00～16:00 (県社会福祉協議会嶺南支所・白鬚) 問同 ☎ 52・7833 結婚相談 9:30～11:30 (文化会館・大手町) 問市婦人福祉協議会 ☎ 090・4329・0346 ひとり親家庭のための養育費巡回相談※ (当日受付も可) 13:00～15:00 (敦賀市福祉総合センター・敦賀市) 問県母子家庭等就業・自立支援センター ☎ 0776・21・0733	休館日
17日 金	こころの相談 12:00～17:00 (つみきハウス・後瀬町) 問同 ☎ 53・1190	
18日 土	結婚相談 (本人のみ) 13:30～15:30 (文化会館・大手町) 問市婦人福祉協議会 ☎ 090・4329・0346	
19日 日	医 中山クリニック (多田) ☎ 56・5588	市図 サ
20日 月	エイズ、肝炎検査※ (相談は随時受付) 9:00～10:30 (若狭健康福祉センター・四谷町) 問同 ☎ 52・1301	県図 プ
21日 火	精神保健相談※ 10:00～11:30 (若狭健康福祉センター・四谷町) 問同 ☎ 52・1301 出張年金相談※ 10:00～12:00、13:00～15:00 (文化会館・大手町) 問敦賀年金事務所 ☎ 0770・23・9905 行政相談※ 13:30～14:30 (市庁舎・大手町) 問広報・デジタル推進課 ☎ 64・6009 特設人権相談 13:00～15:00 (働く婦人の家・大手町) 問福井地方法務局小浜支局 ☎ 52・0238	市図
22日 水	家計の悩み相談※ 16:00～18:00 (市庁舎・大手町) 問市消費生活相談室 ☎ 53・1140 こころの相談 10:00～16:00 (市社会福祉協議会・遠敷) 問同 ☎ 56・5802	
23日 木	医 吉井医院☆ (塩竈) ☎ 52・0028	市図 サ
24日 金	こころの相談 12:00～17:00 (つみきハウス・後瀬町) 問同 ☎ 53・1190	県図
25日 土		
26日 日	法・税・登記・労務・許認可・相続などの相談 (赤い羽根相談会) ※ 13:00～16:00 (市社会福祉協議会・遠敷) 問ワカサリールパートナーズ ☎ 56・5533 医 田中病院☆ (遠敷十丁目) ☎ 56・5353	
27日 月		県図 プ
28日 火		市図
29日 水	こころの相談 10:00～16:00 (市社会福祉協議会・遠敷) 問同 ☎ 56・5802	
30日 木	司法書士法律相談※ 14:00～16:00 (県嶺南消費生活センター・白鬚) 問同 ☎ 52・7830 夜間エイズ検査・相談※ 17:30～19:00 (若狭健康福祉センター・四谷町) 問同 ☎ 52・1301	県図 ※ 2Fのみ



■市役所1階の窓口では、毎週金曜日(祝日・年末年始除く)の執務時間を18:30まで延長しています。

相談・休日当番医・公共施設休館日 11月

1日 水	女性向け出張就業相談 10:00～15:00 (働く婦人の家・大手町) 問ふくい女性活躍支援センター ☎ 0776・41・4244 こころの相談 10:00～16:00 (市社会福祉協議会・遠敷) 問同 ☎ 56・5802	休館日
2日 木		
3日 金	医 いちせクリニック (南川町) ☎ 53・2415	市図 サ
4日 土		
5日 日	医 小津外科医院☆ (日吉) ☎ 52・0072	
6日 月	エイズ、肝炎検査※ (相談は随時受付) 9:00～10:30 (若狭健康福祉センター・四谷町) 問同 ☎ 52・1301	県図 プ
7日 火	精神保健相談※ 10:00～11:30 (若狭健康福祉センター・四谷町) 問同 ☎ 52・1301 弁護士法律相談※ (予約開始10月31日☎ 9:00) 13:30～15:00 (働く婦人の家・大手町) 問福井弁護士会 ☎ 0776・23・5255 税務相談※ 10:00～16:00 (若狭図書学習センター・南川町) 問小浜税務署 ☎ 52・6506	市図
8日 水	心配ごと相談 13:00～16:00 (市社会福祉協議会・遠敷) 問同 ☎ 56・5802 こころの相談 10:00～16:00 (市社会福祉協議会・遠敷) 問同 ☎ 56・5802	
9日 木	出張年金相談※ 10:00～12:00、13:00～15:00 (文化会館・大手町) 問敦賀年金事務所 ☎ 0770・23・9905 弁護士法律相談※ 14:00～16:00 (県嶺南消費生活センター・白鬚) 問同 ☎ 52・7830	
10日 金	こころの相談 12:00～17:00 (つみきハウス・後瀬町) 問同 ☎ 53・1190	
11日 土		
12日 日	医 しんたにクリニック☆ (駅前町) ☎ 64・5321	
13日 月		県図 プ
14日 火		市図
15日 水	福祉の仕事に関する相談 13:00～15:00 (ハローワーク小浜・後瀬町) 問県社会福祉協議会嶺南支所 ☎ 52・7833 こころの相談 10:00～16:00 (市社会福祉協議会・遠敷) 問同 ☎ 56・5802	市図

ITのビジネス活用に関する相談 9:00～17:00 (12月31日～1月3日除く平日)

(県産業情報センター嶺南支所・白鬚) 問同 ☎ 52・1500

転職や仕事の悩み相談※ 9:00～17:00 (祝日を除く☎金土)

(働く婦人の家・大手町) 問ミニジョブステーション小浜 ☎ 52・3542

小浜市 9月補正予算 主な事業を紹介します

※印は新規事業

◆次世代タクシー導入支援事業※

市内タクシー事業者に対し、LP ガスで走る車「LPG 車」から省エネ車へ買い換える費用の一部を支援
【予算】500万円
【担当】新幹線・交通まちづくり課 ☎64・6067

◆福祉事業所等物価高騰対策支援事業※

電気料金などの価格高騰の影響を受けている福祉施設などに対し、電気料金高騰分の一部を支援
【予算】704万2,000円
【担当】高齢・障がい者元気支援課 ☎64・6014

◆新・健康管理センターグランドオープン事業※

11月27日⑧のグランドオープンに当たり、11月26日⑧にオープニングセレモニーや市民向け体験イベントを実施
【予算】233万6,000円
【担当】高齢・障がい者元気支援課 ☎64・6014

◆海岸道路照明LED化事業※

海岸通り（市道臨港線他）の通行者の安全確保と景観の向上を図るため、道路照明をLED化
【予算】1,100万円
【担当】都市整備課 ☎64・6027



◆農業者緊急支援事業

農業者の経営安定を図るため、価格が高騰している資材や肥料などの購入費用の一部を支援
【予算】502万7,000円
【担当】農政課 ☎64・6023

◆放課後児童健全育成事業

子育て支援センター（木崎）移転後の跡地を児童クラブの新たな受け皿として整備
【予算】505万5,000円
【担当】子ども未来課 ☎64・6013

◆ひとり親家庭習い事支援事業※

ひとり親家庭の子どもの習い事にかかる費用の一部を支援
【予算】284万円
【担当】子ども未来課 ☎64・6013

◆出産・子育て応援金交付事業

すべての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう、伴走型相談支援の充実と経済的支援を一体的に実施
【予算】1,130万5,000円
【担当】健康管理センター ☎52・2222

■事業内容

次に記載の時期に面談やアンケートによる相談を実施した人を対象に出産・子育て応援ギフトを交付
【面談・相談の時期】
①妊娠届の提出時 ②妊娠8カ月ごろ
③出生届提出～産後4カ月ごろ
【交付するギフト】
・①を実施した妊婦
▶ 出産応援ギフト（妊娠1回につき5万円）
・②と③を実施した人
▶ 子育て応援ギフト（子ども1人につき5万円）
※11月1日⑧以降に妊娠届を出した妊婦または出生した乳児を育てる人で、応援ギフトを県のデジタル地域通貨で受け取る人は各5万円相当ポイントに加え、各2,500円相当ポイントを付与

■問い合わせ 全体に関すること 財政課 ☎64・6010
内容に関すること 各担当

お知らせ

バス・タクシー業界説明会

県交通まちづくり課 ☎0776・20・0774

▼とき 11月7日⑧13時30分～14時30分

▼ところ 小浜地方合同庁舎（後瀬町）

▼対象 運転手での業界就職を検討している人

▼内容 業界や支援制度の説明、事業所プレゼン

▼申し込み 11月6日⑦までに電話（ただし、当日参加も可）

交通安全運転者講習会

若狭交通安全協会 ☎56・5118

車両を運転するときのルールやマナーを再確認し、交通事故防止を図りましょう。

▼とき 11月11日④13時30分～15時

▼ところ 働く婦人の家（大手町）

▼持ち物 安全運転講習証（持っている人）

※駐車場は大手もしくは広峰駐車場を利用してください

小浜いきいき健診

健康管理センター ☎52・2222

▼とき/ところ

①11月20日⑧/若狭総合公園温水プール（北塩屋）

②12月1日⑨/サン・サンホーム 小浜（遠敷）

※②が今年度最後の集団健診です

▼内容 特定・基本健診、がん検診（肺・胃・大腸・乳・子宮頸）、骨検診

▼申込期限 健診日の10日前（定員あり）

※特定健診は、加入している健康保険者から発行される受診券が必要

赤十字救急法基礎講習会 赤十字救急法救急員養成講習会

市民福祉課 ☎64・6011

止血の方法や災害時の心得などの知識と技術を習得できます。

▼ところ サン・サンホーム小浜（遠敷）

▼持ち物 筆記用具、昼食、内履き

▼申し込み 11月17日⑤までに電話

※動きやすい服装で参加してください

【基礎講習】

▼とき 11月26日⑧9時～14時

▼対象 満15歳以上の人

▼料金 1500円

【救急員養成講習】

▼とき ①11月26日⑧14時～17時
②12月2日⑨9時～17時
③12月3日⑨9時～17時

※①～③すべての受講が必要

▼対象 救急法基礎講習修了者

※有効期限内の認定書が必要

▼料金 1800円

介護に関する入目的研修 ふくい福祉就職フェア

県社会福祉協議会嶺南支所 ☎52・7833

介護の基礎知識を学ぶ研修や採用担当者との個別面談会、職場見学会を実施します。仕事選びの参考にしてください。

▼とき 11月8日⑥

▼ところ サン・サンホーム小浜（遠敷）

【入目的研修】

▼とき 10時15分～14時30分

▼対象 介護に関心を持つ介護未経験者や、在宅介護の際の知識や技術を身に付けたい主婦や学生など

▼内容 介護に関する基礎知識や介護の基本

▼申込期限 11月1日⑤

【就職フェア】

▼とき 14時30分～16時

▼対象 福祉の仕事に関心がある人や県内の社会福祉施設・事業所への就職を希望する人

▼内容 施設との個別面談や福祉の仕事・資格相談、ハローワーク相談などのコーナー

※詳しくは問い合わせください

----- 有料広告 -----

ゴミ分別・収集日通知無料アプリ!

ごみサポ!

完全無料
分別検索 アラーム通知

スマホ全対応

自治体・学校教育機関向けアプリ・ダウンロード
福井システムズ株式会社
若狭営業所
小浜市小浜清滝102 TEL: 52-6360
URL: http://www.fukui-systems.co.jp/

近くて安心!!

光おーちゃんネット

上り下り 1Gbps

月額 4,950円
(プロバイダ料金を含む)

光おーちゃんネットなら
過去に放送した「ワイドわかさ」をいつでもご覧いただけます!

詳しくはチャンネル0までお問合せ下さい。
☎ 0770-52-7200

安心と信頼 地元の石屋さん

お墓ディレクター(1級)在籍
(日本石材産業協会登録第12-100024号)

有)杉田石材店

お気軽にご来店下さい。
お電話でのご相談も承ります。

小浜市小浜広峰 55
☎(0770)52-0748・FAX(0770)52-0853

緊急通報装置を貸し出しています

高齢・障がい者元氣支援課 ☎64・6014

- ▼対象 65歳以上のひとり暮らし高齢者やこれに準ずる高齢者世帯
▼料金 市民税の課税状況により利用者負担金が必要になる場合あり
▼申し込み 申込用紙に記入し、民生委員またはケアマネジャーの証明を受け、市へ提出
▼委託業者 株式会社アイビックス

配食サービスを実施しています

高齢・障がい者元氣支援課 ☎64・6014

- ▼対象 70歳以上のひとり暮らし高齢者や高齢者世帯など
▼料金 1食340円
▼利用回数 週1〜2回(市民税の課税状況で変動。土・日除く)
▼申し込み 申込用紙に記入し、民生委員またはケアマネジャーの証明を受け、市へ提出
▼委託業者 まごころ弁当若狭店

児童虐待防止推進月間

子ども未来課

- 11月は児童虐待防止推進月間です。「もしかして虐待?」と思ったら、ためらわず相談してください。大切なのは、子どもの心身の安全を守ることです。あなたの電話が子どもを救います。
▼相談先 児童相談所(全国共通) ☎189
※住んでいる地域の児童相談所へ転送されます
児童相談24時間ダイヤル ☎0776・24・3654

県下統一滞納整理推進月間

税務課 ☎64・6005

- 11月・12月は「県下統一滞納整理推進月間」です。県と市では、税の徴収率向上や新規滞納の未然防止を図ることを目的に、滞納者への滞納処分や催告、納税に関する広報活動を集中的に実施します。
▼取り組み内容 滞納処分や催告の強化、市県民税の滞納者への県と市による共同催告など
▼問い合わせ 県税務課納税推進室 ☎0776・20・0515または市税務課

マイナンバーカード関連の手続きの受け付けを休止します

市民福祉課 ☎64・6017

- システム機器更改に伴うメンテナンス作業のため、カードの受け取りや電子証明書の更新など、カード関連の手続きを休止します。
▼とき 11月2日(水)18時〜5日(土)
※マイナンバーカードの申請は可能です

県内の最低賃金が改正されました

福井労働局賃金室 ☎0776・22・2691

- 10月1日(日)をもって、県内の最低賃金が改正されました。県内すべての労働者とその使用者に適用されます。
▼改正前 888円/時間
▼改正後 931円/時間

不審な電話に注意してください

市消費生活相談室

- 県内で家族や警察官、電力会社などを名乗る不審な電話が複数確認されています。知らない番号からの電話には出ない、金銭の話になったらいったん電話を切るなど対策し、不審な電話があった場合はすぐに相談してください。
▼相談先 市消費生活相談室 ☎53・1140
消費者ホットライン ☎188

不妊治療費の一部を助成しています

健康管理センター ☎52・2222

- ▼対象となる治療 人工授精、男性不妊、特定不妊治療(体外受精・顕微授精)
▼申請期限 次の①か②のいずれか
①申請する治療期間の最終日から6カ月以内
②最終日の属する年度内
※今年度分の申請を予定している人は12月15日(金)までに連絡してください
※詳しくは市HPを参照するか、問い合わせてください

市に定住して就業する人の奨学金返還を助成します

未来創造課 ☎64・6008

- ▼対象 次の①②に該当し、市の定める要件を満たす人
①公務員(独立行政法人を含む)以外
②令和4年度末時点で30歳未満
▼申請期限 11月30日(土)
※対象者や要件、助成額など、詳しくは市HPや広報おぼま6月号13Pを参照するか、問い合わせください

標準営業約款制度の店を利用しましょう

福井県生活衛生営業指導センター ☎0776・25・2064

標準営業約款制度は、消費者を守るため、消費者の店舗選択の利便性確保や、公衆衛生の向上を目的に創設された制度です。厚生労働大臣認可の約款に従い営業することを登録した店には「Sマーク」が掲げられており、安全・清潔・安心を約束する、信頼できる店を表します。



▲Sマーク

「女性の人権ホットライン」強化週間

福井地方方法務局人権擁護課

- 職場でのいじめやセクハラ、パートナーからの暴力など、悩みを持った女性が気軽に相談できる専用の電話相談窓口です。法務局職員や人権擁護委員が相談に応じます。
▼とき 11月15日(水)〜21日(火)各日8時30分〜19時(18日(土)と19日(日)は10時〜17時まで)
▼相談先 女性の人権ホットライン ☎0570・070・810

北川堤防の刈り草で作った堆肥を無償提供します

嶺南河川国道維持出張所 ☎56・1764

- ▼とき 11月4日(土)10時30分〜12時
▼ところ かみなか農楽舎(若狭町)
※雨天決行
※1人10袋まで、受け取り後は返却できません
※堆肥は一定の臭気があります
※堆肥袋の積み込み、運搬は各自で実施してください

募集

統計調査員

広報・デジタル推進課 ☎64・6009

- ▼業務内容 調査書類の配布・説明や回答の確認、調査票の回収・提出
▼調査時期 不定期
▼対象 秘密を厳守し、責任をもって調査に従事できる20歳以上の人、税務・警察・選挙に直接関係していない人
▼報酬 調査を受け持つ範囲や件数に応じて、国の基準により支給
【参考】1調査区当たり3〜4万円程度
▼申し込み 市HPや担当課で配布の応募用紙を記入し、郵送かメールで提出
☎ toukei@city.obama.lg.jp

おぼま環境市民推進委員会委員

環境衛生課 ☎64・6016

- 「みんなで守り次代へつなぐ豊かな自然持続可能なまちおぼま」の実現に向けて、市民、事業者、市の連携と協働による「おぼま環境市民推進委員会」の委員を公募します。
▼活動内容 毎年度1回程度開催する委員会に出席し、市環境基本計画の進捗などについて協議・検討
▼対象 市内に住所を有する人
▼任期 令和5年度〜令和7年度
▼申し込み 市HPや担当課で配布の応募用紙を記入し、持参か郵送、メールのいずれかで提出
☎ kankyousei@city.obama.lg.jp
▼申込期間 11月1日(水)〜30日(木)

令和6年度県立学校幼稚園幼児・高等部生徒

県立学校 ☎0776・54・5280

- ▼募集学部 幼稚園、高等部普通科・理療科(はり・きゅうマッサージ師養成過程)
▼入学条件 視力や視野の障がいが見え方に困難がある人
▼入学選考 令和6年2月ごろ
※詳しくは問い合わせください

----- 有料広告 -----

安全と快適を生む環境づくり。



株式会社アイビックス

若狭支店 / 917-0241 小浜市遠敷7丁目112 TEL:0770-56-0266 FAX:0770-56-0268 URL:http://www.aivix.ne.jp

「広報おぼま」広告随時募集中

- ▶広告サイズ 1枠 縦5.5㍓×横5.5㍓
▶広告掲載料金 1回1枠 1万円
▶問い合わせ 広報・デジタル推進課 ☎64・6009

福井県シルバー人材センター連合 高齢者活躍人材確保育成事業 シルバー人材センター 会員募集

- 人のため、まちのために働き隊! 60歳以上、元気はつらつまん募集中!
(公社)若狭シルバー人材センター 小浜市遠敷84-3-4 サン・サンホーム小浜内 ☎(0770)56-5115・FAX(0770)56-5088

11月

イベントスケジュール

~Event Schedule~

時=期日、時間 所=会場 対=対象者（記載のないものは誰でも参加可） 内=内容
金=料金（記載のないものは入場・参加無料、ただし商品購入などは別途料金が必要）
申=申し込み方法・定員 問=問い合わせ先

要予約 は参加に事前連絡が必要

『まちの駅マルシェ』

時 5日⑩ 10時～14時
所 まちの駅（白鬚）
内 フルーツサンドやちりとてちん弁当の販売、健康チェックイベント、フリーマーケット、占い
問 まちの駅 ☎ 52・2000

『オリジナル和綴じノートを作る』

要予約

時 5日⑩ ① 14時～
② 14時30分～
所 市立図書館（白鬚）
対 小学5年生以上
内 和綴じノートの製作講座
申 11月4日⑩までに問い合わせ先へ電話。各回先着3人
問 市立図書館 ☎ 52・1042



『秋だ！読書だ！ガチャガチャぼん！』

所 市立図書館 児童室（白鬚）
内 本を10冊借りるたび、図書館特製グッズが当たる「図書館ガチャ」にチャレンジ※景品がなくなり次第終了



『リーディングトラッカーをプレゼント』

所 市立図書館 一般室（白鬚）
内 1回の貸し出しで本を5冊以上借りると、読書をサポートする「リーディングトラッカー」をプレゼント※景品がなくなり次第終了

時 10月27日⑩～11月30日⑩
問 市立図書館 ☎ 52・1042

『令和5年度小浜市表彰式』

時 3日⑩⑪ 10時～
所 文化会館（大手町）
内 市に功労のあった人や団体に対する表彰式
問 総務課 ☎ 64・6002

『税を考える週間（11月11日～17日）「税金展」』

時 3日⑩⑪～8日⑩
所 若狭図書学習センター（南川町）
内 税について、中学生が書いた作文や小学生が描いた絵はがき、書道作品、パネルなどを展示
問 小浜地区税務協議会（小浜税務署） ☎ 52・6506

『男女共同参画に関する講演会』

時 4日⑩ 13時30分～
所 働く婦人の家（大手町）
内 【テーマ】自分軸を意識する～男か女ではなく、自分だからできること～
【講師】吉村順子さん（コミュニティカフェ金四郎店主）
【主催】小浜男女共同参画ネットワーク
問 働く婦人の家 ☎ 52・7002

『つきイチ「バラエティー」』

時 6日⑩～8日⑩各日 9時～17時
※8日は16時まで
所 市庁舎1階 市民ホール（大手町）
内 「菊花展」（出展者：小浜市菊友会会員）
問 文化会館 ☎ 53・9700

『季節の調理体験「カンタン洋食（一から作る洋食）」』

時 18日⑩・25日⑩各日 10時～13時ごろ **要予約**
所 食文化館（川崎三丁目）
対 小学生以上（小学生は保護者同伴）
内 【メニュー】谷田部ねぎのパン、簡単ビーフシチュー、蒸し野菜のサラダ、豆腐と豆乳のティラミス
金 1,000円
申 各回3日前までに問い合わせ先へ電話。各回先着16人
問 食文化館 ☎ 53・1000



秋・冬こそ温水プールへ！！



これからの寒い時期、どうしても運動不足になりがちです。

そこで、泳いだり、水中ウォーキングをしたりして、健康づくりに取り組んでみませんか。

水の中では、腰や膝などへの負担が少ないうえ、陸上よりも負荷がかかり、より多くのカロリーを消費できます。また、心肺機能の向上や血圧改善、むくみの解消などの効果も期待できます。

- ★市内在住の60歳以上の人には、市民福祉課でプール利用助成券を交付しています
- ★ふく育パスポートが利用できる場合があります

▼料金（2時間まで）

	県内在住	県外在住
一般	310円	460円
高校生以上の学生	160円	240円
中学生以下の子ども	110円	160円

▼開館時間

火曜日～金曜日 13時～21時
土・日・祝日 10時～18時
※レディースタイム（女性専用時間）
火曜日・金曜日 10時～13時

■問い合わせ 若狭総合公園温水プール ☎ 53・0450

若狭総合公園に工事関係などの車両が出入りします



キッズプレイパーク「なないろ」の建設に伴い、若狭総合公園（北塩屋）に工事関係などの車両が出入りします。また、仮囲いや仮設事務所、資材置き場なども設置される予定です。工事は安全対策を講じて実施

公園は工事期間中も利用できますが、部分的に利用制限を行う場合があります。詳しくは市HPを確認してください

しますので、みなさんの理解と協力をお願いします。
▼工事期間（開設準備含む）
10月下旬～令和6年4月末（予定）
※キッズプレイパーク「なないろ」については、広報おぼま10月号4Pを参照してください

時=期日、時間 所=会場 対=対象者(記載のないものは誰でも参加可) 内=内容
 金=料金(記載のないものは入場・参加無料、ただし商品購入などは別途料金が必要)
 申=申し込み方法・定員 問=問い合わせ先

要予約 は参加に事前連絡が必要

子育て応援情報



『お買い物ごっこ』

要予約

時 15日㊤ 10時～11時
 所 子育て支援センター(木崎)
 内 みんなで買い物ごっこをしましょう
 金 200円

『誕生会』

要予約

時 29日㊤ 10時～11時
 所 健康管理センター(南川町)
 内 今月誕生日を迎える友だちを祝いましょう
 金 100円

対 未入园児と保護者
 金 イベントの参加費+保険料(年間500円、1日50円)
 申 問い合わせ先へ電話
 ※開催1週間前の月曜日から受け付け
 問 子育て支援センター ☎ 56・3386

『スクスク元気っ子教室』

要予約

時 7日㊤ 10時～11時
 所 サン・サンホーム小浜(遠敷)
 対 未入园児と保護者
 内 離乳食の相談、発育・発達、育児などの子育て相談。身体計測も可能
 申 6日㊤までに問い合わせ先へ電話。定員あり
 問 健康管理センター ☎ 52・2222

『おはなし会と作ってあそぼ!』

時 11日㊤ 11時～
 内 【おはなし】にんじんとごぼうとだいこん、さんびきのこぶた
 【こうさく】折本をつくろう



『おばま児童文学会「風夢」のおはなし会』

時 25日㊤ 11時～
 内 【紙芝居】どんぐりとんぼろりん
 【大型絵本】ぐりとぐら ほか

所 市立図書館(白鬚)
 対 未就学児と保護者
 問 市立図書館 ☎ 52・1042

『授乳育児相談』

時 1日㊤・15日㊤各日 10時～11時30分
 所 働く婦人の家(大手町)
 対 授乳中の保護者と乳児
 内 助産師による授乳育児の相談。体重・ほ乳量の測定も可能
 問 健康管理センター ☎ 52・2222

『子どもの急病時の対処法講習会』

要予約

時 12月6日㊤ 10時～11時
 所 健康管理センター(南川町)
 対 乳幼児の保護者や祖父母など
 内 【講師】公立小浜病院小児科医師
 申 右の二次元コードから予約。先着30人程度
 問 健康管理センター ☎ 52・2222



お知らせ

子育て支援センターを一時休館します

11月27日㊤から、子育て支援センターが健康管理センター内へ移転することに伴い、その準備期間のため、次の期間中は休館します。
 ▶休館期間 11月20日㊤～24日㊤
 ▶問い合わせ 子育て支援センター ☎ 56・3386

産後ケア事業を利用しましょう

子育てに奮闘中の母親がゆったりとした気持ちで過ごせるよう、産後ケア事業があります。
 ▶対象 産後1年以内の産婦(医療行為の必要がない人)
 ▶問い合わせ 健康管理センター ☎ 52・2222
 ※詳しくは市HPを参照するか、問い合わせてください



『お寺で小さいけ花展』

時 25日㊤・26日㊤各日 9時～16時
 所 多田寺(多田)
 内 小浜城より移築された客殿が残る多田寺と花の両方の魅力を楽しむ
 金 500円
 問 池坊若狭支部 吉田さん ☎ 56・2492

『防災講演会』

時 26日㊤ 13時30分～15時30分
 所 働く婦人の家(大手町)
 内 災害時の心得などを学ぶ
 【講師】山本裕行さん(日本赤十字社福井県支部事務局付部長)
 問 市防災士の会 吉田さん ☎ 090・8090・8325

『健やかふるさと料理の会』

要予約

時 12月10日㊤ 12時～13時30分ごろ
 所 今富コミュニティセンター(和久里)
 内 食生活改善推進員が作った小浜の伝統料理の提供
 金 一般1,000円、高校生以下500円、3歳未満無料
 申 11月10日㊤9時から問い合わせ先で販売するチケットを購入(電話予約も可※同日10時から受け付け開始)。1人2枚まで。先着50人
 問 健康管理センター ☎ 52・2222

『第30回記念若狭小浜第九演奏会』

時 12月10日㊤ 14時30分～(開場14時)
 所 文化会館(大手町)
 内 【演奏曲目】合唱組曲「小浜賛歌」から人魚の子守歌、ピアノ協奏曲イ短調、交響曲第九番(合唱付き)
 金 【一般】前売券3,000円、当日券3,500円
 【学生】前売券・当日券ともに1,000円
 ※チケットは文化会館にて販売中
 問 文化会館 ☎ 53・9700

高齢者いきいき情報



『カフェ・ぼ〜れ』

時 17日㊤ 10時～11時30分
 所 小浜コミュニティセンター(日吉)
 内 脳トレやゲームをしたり、楽しく踊ったりしよう
 金 100円
 問 坂上和代さん ☎ 090・5686・4147

11 イベントスケジュール

月 ~Event Schedule~

『認知症の人と家族の会 小浜のつどい』

要予約

時 18日㊤ 13時30分～16時
 所 ハーツわかさ(遠敷九丁目)
 内 「認知症」みんなで話そう考え合おう
 申 問い合わせ先へ電話
 問 認知症の人と家族の会小浜支部
 森さん ☎ 080・6350・8605
 坂田さん ☎ 090・4322・9156

『まちの駅イルミネーション「小浜夢回廊・夢眼」』

時 11月25日㊤～12月25日㊤各日 17時～21時
 所 まちの駅(白鬚)
 問 まちの駅 ☎ 52・2000

『「市場 de マルシェ」1周年記念拡大版』

時 25日㊤ 9時30分～15時
 所 市総合卸売市場(川崎二丁目)
 内 フードロスコーナー、地元生産者、関連店舗、キッチンカー、市場の「イチ押し賞品」などが当たるビンゴ大会などのステージイベント
 問 市総合卸売市場 ☎ 52・1800

『男女共同参画のつどい』

要予約

時 25日㊤ 13時30分～15時
 所 働く婦人の家(大手町)
 内 【テーマ】すべての壁は扉である～1回の人生・扉の鍵は自身の手中にあり～
 【講師】中島伸子さん(井村屋グループ代表取締役会長)
 【主催】小浜男女共同参画ネットワーク
 申 11月22日㊤までに問い合わせ先へ電話。先着120人
 問 働く婦人の家 ☎ 52・7002

『おひさまカフェ』

時 21日㊤ 10時～11時30分
 所 ふるさと茶屋「清右エ門」(遠敷)
 内 みなさんと一緒に頭と体を動かして大笑い。ハッピースマイル
 金 100円(飲み物代)
 問 宇野さん ☎ 090・1633・4959



★ かがやきの1枚 ★

谷田部ねぎの伏せ替えを体験
(谷田部・9月12日)
口名田小学校6年生11人と3年生14人が地域の
伝統野菜「谷田部ねぎ」の育て方を学びました

編集後記

●ある祭りを見てみたいと思い、開催日に電車に乗って神社を訪れました▶この日は私的な見学なのでカメラ撮影はなし▶現地の厳かな雰囲気と参加者の気持ちを含めた出し物を、直接この目で見られて感動しました▶満ち足りた帰路、電車の時刻を間違えて、後発を駅でぼつんと待つことになったのも思い出です(理)

●「今日はラッキー」「今日はツイてない」など、運は変動するという人もいます▶しかし私は、一日の「幸」と「不幸」の量はみんな同じで、小さな「幸」に気付ける人が「その日をラッキーな日にできる人」だと思えます▶一度の人生を幸せにするため、物事を前向きに捉えると面白いかもしれませんね(将)

広告随時募集中

- ▶発行日
毎月25日(土・日・祝日に重なる場合は、直前の平日)
- ▶部数・配布
1回12,000部発行。主に市内各区を通じて、各世帯へ
- ▶広告掲載料金
1回1枠(縦5㍍、横5.5㍍)1万円
- ▶問い合わせ先
広報・デジタル推進課 ☎0770・64・6009

火の動き(10月1日)

【人口】28,041人(前月比 -9人)	【男性】13,815人	【転入】58人	【転出】55人
(前年同月比 -351人)	【女性】14,226人	【出生】11人	【死亡】23人
【世帯数】12,217世帯			